



ふれあいネットワーク

社会福祉法人花巻市社会福祉協議会

ふっつのくらしをしあわせに

～地域共生社会の実現に向けて～

絆 小さな学校の大きな誇り

湯口中学校1学年23名が、総合的な学習の時間の中で、福祉体験授業に取り組みました。地域共生社会の実現に向けて、障がいのある方の社会的障壁を、自分のこととして捉えることを目的に実施しました。

実際に障がいのある方から普段の生活での困りごとをお聞きすることで、相手の気持ちを理解するとともに、相手の立場になって物事を考えるきっかけづくりとなりました。

また、障がいのある方への就労支援を行っている、障害福祉サービス事業所こぶし苑の利用者の皆様が学校を訪れ、生徒と一緒にレクリエーションを通して交流活動を楽しみました。

生徒達のために快くご自身のお話を聞かせてくださった方々や、ご協力いただいたボランティアの方には、心よりお礼申し上げます。

カリキュラム

- ①ふくしについて理解を深めるきっかけづくり
- ②視覚障がい者のための情報支援と点字体験
- ③聴覚障がいへの理解と手話体験
- ④みんながってみんないい共生社会に向けて
- ⑤視覚障がいへの理解
- ⑥肢体障がいと介助犬への理解

● 推薦団体の役員改選等により交代となりました 花巻市社会福祉協議会 新評議員・新理事 を紹介します

評議員

| 氏名（敬称略） | 選任区分 | 団体 |
|---------|-------------|----------------|
| 佐藤 和見 | 本会支部の代表 | 本会矢沢支部長 |
| 八重樫 昌耕 | | 本会笹間支部長 |
| 伊藤 浩司 | | 本会石鳥谷支部長 |
| 菊池 一良 | | 本会東和支部長 |
| 高橋 光雄 | 市区長会の代表 | 市区長会理事 |
| 梁田 正三 | | |
| 千葉 功 | | |
| 小原 賢 | 学校教育機関の代表 | 市校長会（笹間第二小学校長） |
| 佐々木 繁夫 | 市共同募金委員会の代表 | 市共同募金委員会運営委員 |
| 佐藤 多恵子 | 関係行政機関の代表 | 市健康福祉部地域福祉課長 |

理事

| 氏名（敬称略） | 選任区分 | 団体 |
|---------|-----------|---------|
| 金 矢 多喜男 | 本会支部長 | 本会湯本支部長 |
| 川 村 均 | | 本会大迫支部長 |
| 今 井 岳彦 | 関係行政機関の代表 | 市健康福祉部長 |

任期は評議員・理事ともに前任者の残任期間となります。
 ・評議員…令和6年度の決算に係る評議員会最終時まで
 ・理 事…令和4年度の決算に係る評議員会最終時まで

● 令和3年度 花巻市社会福祉協議会 事業報告

令和3年度スローガン

住み慣れた地域で 共に支えあい 共に生きる 地域共生社会をめざして ～今こそ社協職員の底力を結集させよう～

コロナ禍において、職員が一丸となり創意工夫しながら事業展開をいたしました。また、住民参加・協働を基本に関係機関、団体、市民の皆様の協力のもと、地域福祉推進に努めることができました。

1 地域福祉の推進

(1) 地域福祉づくりの更なる機能強化

地域福祉コーディネーター10人、地域福祉推進員2人を配置することで、多様な地域課題や福祉課題の解決に向けて、地域のネットワークと本会支部活動を通じて、地域福祉づくりを推進しました。また、住民主体のたすけあい運動や新たな生活支援サービスに取り組む団体などを支援しました。

コロナ禍での地域づくりの取り組みの一環である、「地域かわらばん かけはし」を継続発行し、各地域のふれあいいいきサロンや、ひとり暮らし高齢者の方を対象に配布し、見守りや支えあい活動を実施しました。

また、民生委員児童委員と連携を図り、見守りや支援を必要とする世帯などに対する相談支援機能の充実をめざし、地域福祉訪問相談事業を実施しました。



姥宿たんぽぽの会 サロン活動の様子

(2) 地域包括ケアシステムの構築

誰もが住み慣れた地域で安心して生活を送るために、地域ケア会議の開催など、地域のネットワーク活動の促進と地域包括ケアシステムの構築に向けた事業を実施しました。

(3) 権利擁護体制の強化

市民の皆様が地域で安心して日常生活が送れるよう、認知症高齢者や知的・精神障がい者の福祉サービス利用を支援しました。また、成年後見制度の理解促進を目的とした成年後見講演会を開催したほか、法人後見事業を実施しました。

(4) 生活困窮者自立支援の推進

生活困窮や社会的孤立といった複合的な課題解決のための総合的な支援に向け、生活困窮者自立支援事業を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、生活資金にお困りの方を対象とした特例貸付の実施のほか、生活再建のための相談支援に努めました。

(5) 地域福祉実践セミナーの開催

令和2年度から延期となっていた本セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を見送り、中止としました。しかし、岩手県社会福祉協議会



● 苦情解決第三者委員を紹介します

本会各事業所では、本会が提供する福祉サービスに関する苦情申立て窓口体制として「苦情受付担当者」「苦情解決責任者」を設置しています。さらに第三者の中立的な立場で、福祉サービス利用者からの苦情や要望を直接受け付け、苦情等の解決に向けた役割を担う「苦情解決第三者委員」を事業所ごとに設置しておりますので、お気軽にご相談ください。

社会福祉法人花巻市社会福祉協議会 苦情解決第三者委員

(任期：令和6年6月27日まで)

| 氏名（敬称略） | | 担当事業所 |
|---------|--------|---|
| 川村 妙子 | 菊池 美子 | 花巻市社会福祉協議会本所 介護センター 障害者相談支援事業所 障害者地域活動支援センター 障害者就労継続支援B型事業所 総合相談室 花巻中央地域包括支援センター |
| 坂本 知彌 | 滝田 フヂエ | 児童発達支援センター 放課後等デイサービス事業所 多機能型事業所 |
| 松田 好隆 | 川村 妙子 | 矢沢地域福祉センター |
| 古舘 信一 | 藤岡 成子 | 西南デイサービスセンター 花巻西地域包括支援センター |
| 鎌田 知子 | 池田 むつ子 | 宮野目デイサービスセンター |
| 吉田 要司 | 佐藤 邦夫 | 花巻市社会福祉協議会大迫支所（介護保険事業、包括支援センター含む） |
| 高橋 和子 | 佐々木 滋 | 花巻市社会福祉協議会石鳥谷支所（介護保険事業、包括支援センター含む） |
| 畠山 繁子 | 菊池 満男 | 花巻市社会福祉協議会東和支所（包括支援センター含む） |

と日本地域福祉研究所等と協働し、様々な研修会に盛り込むなど、予定していた各分科会の地域福祉活動の実践発表を県内をはじめ全国に発信することができました。

2 地域福祉推進の視点に立った在宅福祉サービス（介護サービス）の推進

在宅福祉サービス事業では、居宅介護支援事業・訪問介護事業・訪問入浴介護事業・通所介護事業・障害者居宅介護事業・介護予防支援事業を展開し、「市民に選ばれる事業所」をめざし、利用される方の視点に立ったサービスの向上に努めました。

また、通所介護事業所の併設事業所として実施している障害者基準該当生活介護事業では、高齢者・障がいのある方へ一体的に良質なサービスを提供しました。

さらに、介護予防日常生活支援総合事業の対象となる方に向けて、移行支援に取り組むなどのサービスの専門性強化に努めました。

多種多様な相談対応や、介護予防・認知症支援に関する周知・啓発を行ったほか関係機関との連携に努め、花巻市受託事業として実施している、地域包括支援センターや介護予防支援事業を展開しました。



矢沢地域福祉センター 活動の様子

3 障がい者・児の自立支援促進

障がいのある方への支援や、社会参加に向けた地域共生社会の実現を推進するほか、障がいのあるお子様の成長と発達支援、日常生活や社会生活での自立に向けた総合的な支援を実施し、児童発達支援の拠点施設として役割を果たすよう努めました。

障がいのある方のための共生社会の実現に向け、就労継続支援B型事業を実施したほか、関係機関との連携や相談機能の強化に努め、障害者相談支援事業を実施するとともに、地域活動支援センターにおける各種活動を通じて、社会との交流促進支援に努めました。



多機能型事業所こすもす 活動の様子

4 法人組織・事業経営の基盤強化

市民の皆様信頼される組織として、健全経営に努めるとともに、効果的な組織運営・人材育成に努めました。

事業経営の基盤強化のために、市民の皆様から社協会費に協力いただいたほか、各種積立資産の増強に努めました。

福祉人材の確保や職員定着のために、新卒者の採用や処遇改善を継続するとともに、ワークライフバランスの改善や職場環境の向上に努めました。

令和3年度決算の概要について

本会の会計区分（階層）は社会福祉事業と公益事業の2事業区分としており、社会福祉事業区分には8拠点区分、公益事業区分には4拠点区分としています。これは事業の収支、財務状況等を事業区分・拠点区分を単位として表し、経理の透明性を図り法人の健全運営に資することを目的としています。

法人全体の事業活動収入は、995,375千円となり前年比5,644千円減となりました。収入の主なものは、介護保険、障害者福祉サービス等事業収入、受託金、補助金収入となりますが、介護保険事業収入は、約412,440千円で前年比22,785千円減となり、障害者福祉サービス等事業収入は、約213,375千円で前年比13,696千円増となりました。介護保険事業では、訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業、訪問入浴介護事業で介護報酬の大きな減となり、障害者福祉サービス等事業では、児童発達支援事業での障害児施設給付

費等で利用者の増、新たな加算取得等により大きな増収となりました。その他、令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響で各種事業の中止や規模を縮小しての開催としたことから、事業開催に係る参加費等例年と比較し減となったほか、障害者相談支援に係る受託金が相談実績に応じた積算方法となったことから減収となりました。

次に事業活動支出は952,874千円となり、これは各種事業実施に伴う事務、事業費と全職員の人件費が主なものですが、特に人件費は、人材難に伴い予定していた職員の配置ができなかったことや、介護保険事業所等における職員配置の見直し等を行ったことで大きな減となっています。

当期の事業活動資金収支差額は、19,229千円となりますが、事務・事業費の節減に努め人員配置の見直し等により、プラスを確保できたものです。

令和3年度資金収支計算書

(単位：円)

| 勘定科目 | 事業区分 | | 合計 | 構成比 |
|----------------------------------|--------------------|---------------------|--------------------|----------------|
| | 社会福祉事業 8拠点区分 | 公益事業 4拠点区分 | | |
| 会費収入 | 23,990,800 | 0 | 23,990,800 | 2.41% |
| 寄付金収入 | 1,907,501 | 0 | 1,907,501 | 0.19% |
| 経常経費補助金収入 | 121,380,791 | 55,407 | 121,436,198 | 12.20% |
| 受託金収入 | 77,164,809 | 131,147,800 | 208,312,609 | 20.93% |
| 貸付事業収入 | 447,900 | 0 | 447,900 | 0.04% |
| 事業収入 | 1,740,421 | 720,000 | 2,460,421 | 0.25% |
| 介護保険事業収入 | 243,811,763 | 168,628,473 | 412,440,236 | 41.44% |
| 児童福祉事業収入 | 0 | 0 | 0 | 0.00% |
| 就労支援事業収入 | 5,976,454 | 0 | 5,976,454 | 0.60% |
| 障害福祉サービス等事業収入 | 213,375,265 | 0 | 213,375,265 | 21.44% |
| 借入金利息補助金収入 | 0 | 0 | 0 | 0.00% |
| 受取利息配当金収入 | 554,983 | 423 | 555,406 | 0.06% |
| その他の収入 | 4,406,599 | 66,457 | 4,473,056 | 0.45% |
| 事業活動収入計(1) | 694,757,286 | 300,618,560 | 995,375,846 | 100.00% |
| 人件費 | 497,689,139 | 222,852,051 | 720,541,190 | 75.62% |
| 事務費支出 | 53,674,508 | 10,356,434 | 64,030,942 | 6.72% |
| 事業費支出 | 106,464,233 | 23,483,313 | 129,947,546 | 13.64% |
| 就労支援事業支出 | 6,516,538 | 0 | 6,516,538 | 0.68% |
| 貸付事業支出 | 390,600 | 0 | 390,600 | 0.04% |
| 共同募金配分金事業費 | 7,201,480 | 0 | 7,201,480 | 0.76% |
| 助成金支出 | 21,008,900 | 0 | 21,008,900 | 2.20% |
| その他の支出 | 1,864,338 | 1,373,336 | 3,237,674 | 0.34% |
| 事業活動支出計(2) | 694,809,736 | 258,065,134 | 952,874,870 | 100.00% |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | △ 52,450 | 42,553,426 | 42,500,976 | |
| 施設整備等資金収支差額(4) | △ 27,893,768 | △ 578,160 | △ 28,471,928 | |
| その他の活動資金収支差額(5) | 40,103,857 | △ 34,903,639 | 5,200,218 | |
| 当期資金収支差額合計(6)=(3)+(4)+(5) | 12,157,639 | 7,071,627 | 19,229,266 | |
| 前期末支払資金残高(7) | 246,895,374 | 81,288,025 | 328,183,399 | |
| 当期末支払資金残高(8)=(6)+(7) | 259,053,013 | 88,359,652 | 347,412,665 | |

※事業区分間の内部取引は相殺しています。

社会福祉法人花巻市社会福祉協議会令和3年度貸借対照表

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|---------------|----------------------|--------------------|----------------------|
| 流動資産 | 382,821,553 | 流動負債 | 60,477,888 |
| 固定資産 | 1,964,928,694 | 固定負債 | 52,990,475 |
| 基本財産 | 836,150,420 | 負債の部合計 | 113,468,363 |
| 基本財産特定預金 | 3,347,700 | | |
| 建物 | 832,802,720 | 純資産の部 | |
| その他の固定資産 | 1,128,778,274 | 基本金 | 900,000 |
| 建物、附属設備等 | 130,396,675 | 福祉基金 | 298,359,328 |
| 貸付事業貸付金 | 262,800 | 国庫補助金等特別積立金 | 777,292,244 |
| 福祉基金積立資産 | 298,359,328 | その他の積立金 | 657,160,814 |
| 退職給付引当資産 | 42,252,915 | 次期繰越活動収支差額 | 500,569,498 |
| 各種積立資産 | 657,160,814 | 純資産の部合計 | 2,234,281,884 |
| 長期前払費用 | 345,742 | | |
| 資産の部合計 | 2,347,750,247 | 負債及び純資産の部合計 | 2,347,750,247 |



【花巻市、県共同募金会、県】 (単位：千円)

| | |
|--|--------|
| 社会福祉協議会事業補助金 | 69,850 |
| 第8回花巻市社会福祉大会補助金 | 700 |
| 総合福祉センター管理運営補助金 (花巻・石鳥谷・東和総合福祉センター) | 11,087 |
| ボランティアセンター事業補助金 | 711 |
| ふれあいあんしん交流事業補助金 | 1,611 |
| 敬老会事業補助金 | 21,144 |
| 共同募金配分金補助金(一般、歳末) | 14,244 |
| 特定求職者雇用開発助成金 | 1,030 |
| 処遇改善支援補助金等 | 1,059 |

【花巻市、県社協】 (単位：千円)

| | |
|---------------------|---------|
| 地域包括支援センター事業受託金 | 111,746 |
| 生活困窮者自立支援事業受託金 | 19,402 |
| 地域福祉訪問相談事業受託金 | 25,905 |
| 在宅介護者等訪問相談事業受託金 | 5,353 |
| 認知症地域支援推進員設置等事業受託金 | 10,172 |
| 地域生活支援事業受託金 | 4,726 |
| 生活支援ボランティア養成研修事業受託金 | 1,136 |
| 障害者相談支援事業受託金 | 9,824 |
| 自立支援協議会受託金 | 1,820 |
| 生活福祉資金相談員設置、貸付事業受託金 | 3,451 |
| 東日本大震災被災者生活支援事業受託金 | 6,281 |
| 日常生活自立支援事業(基幹社協)受託金 | 8,332 |
| 大迫保健福祉センター管理業務受託金 | 164 |

【職員数*役員は含まれません】 令和4年3月31日現在

| | 一般事業 | 介護事業 | 障害事業 | 合計 |
|---------|------|------|------|------|
| 正職員 | 36人 | 18人 | 13人 | 67人 |
| 常勤専門職員等 | 39人 | 58人 | 22人 | 119人 |
| パート職員 | 0人 | 72人 | 12人 | 84人 |
| 計 | 75人 | 148人 | 47人 | 270人 |

令和4年度に繰り越す額

令和3年度貸借対照表の前年度比較について

純資産の部の合計は、2,234,281,884円で前年度比30,691,829円減少しました。これは、各種の積立資産を活用し経年劣化等による修繕や設備等整備、介護保険事業(通所介護事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業)、等の低迷により、積立預金の積み増しが思うようにできなかったこと、建物や建物附属設備等の固定資産の減少が、純資産が減少した要因となります。



花巻市共同募金委員会からのお知らせ

花巻市歳末たすけあい要保護世帯配分事業

12月1日から「歳末たすけあい運動」を全国一斉に展開します。

市民の皆さまから寄せられた、あたたかい善意を、市内にお住まいの生活に困窮されている世帯へ配分します。

この事業は、新たな年を安心して迎えることができるよう、民生委員児童委員の方々の協力のもと実施しています。



助成対象 次の【項目1】のすべてに該当し、かつ【項目2】のいずれかに該当する世帯が申請の対象です。

【項目1】 すべてに該当

- ① 令和4年10月1日現在、花巻市に住所を有している世帯
- ② 世帯全員の市県民税が非課税である世帯
- ③ 民生委員児童委員の相談や支援を必要としている世帯
- ④ 生活保護を受給していない世帯

【項目2】 いずれかに該当

- A 著しく生活にお困りの世帯（失業等により生活が困窮しているなど）
- B 障がい児・者のいる世帯（身体障害者手帳、精神保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方）
- C 令和5年3月31日時点で、0～18歳の児童・生徒のいる母子または父子世帯
- D 高齢者でひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯
- E 今年内に火災や風水害で被災された世帯（床下浸水は除く）

- 申請方法** 申請書の受け渡しや提出については、本会本所・各支所・総合相談室へお問い合わせください。
- 決定方法** 歳末たすけあい義援金実績に基づき、花巻市歳末たすけあい義援金配分委員会において、配分額および対象世帯を審査し決定します。※対象とならない場合もありますのでご了承ください。
- 交付方法** 年内を目途に担当地域の民生委員児童委員が各世帯にお届けします。
- 申請期限** **令和4年8月1日（月）～令和4年10月28日（金）まで**
- 問合せ先** 岩手県共同募金会花巻市共同募金委員会 TEL 41-8739

ふくし関係団体からのお知らせ

共に生きる講演会

21世紀の今 二つの「パンデミック」 遭し・抗す・探す～共生・希求～

長らくコロナ感染やウクライナ情勢などから、私たちや子どもたちの心と生活にどのような影響があるか

- 講師** 岩手大学名誉教授 鎌田 文聡 先生
- 日時** 令和4年9月24日（土） 午前10時から
- 場所** 花巻市総合福祉センター 研修室

※感染拡大の状況により、参加人数を制限するなど、変更する場合があります。

詳しくはお問合せください。

申込み・問合せ先 花巻ボランティア連絡協議会 井形 TEL 090-4550-5797





障害者就労継続支援 B 型事業所 イーハトーブあけぼの

事業所の概要

一般企業への就職が困難な方が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動やその他の活動の機会を通じて、知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。

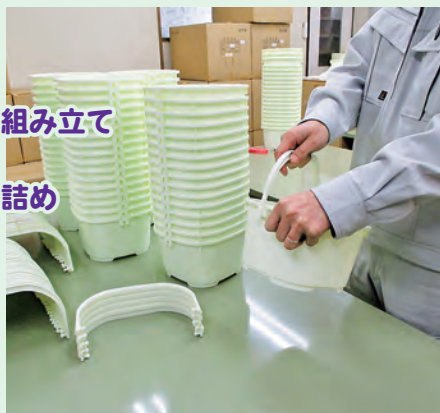
どんなことをして
過ごしているの…?

- 祭り用の軒花製作
- 段ボール・プラスチック製品の組み立て
- ウェス加工
- クリーニング製品の仕分け・袋詰め
- タオル等の袋詰め
- 公衆トイレ清掃
- 資源回収 他

利用時間 午前9時～午後4時

問合せ先

〒025-0095 花巻市石神町364 TEL 21-1812 / FAX 29-4030



花巻まつり用

軒花の注文を賜ります!

1本 240円

※100本以上ご注文の場合は1本220円

たくさんのご注文をお待ちしています♪

支援センターあけぼの

事業所の概要

当事業所は様々な障害がある方々を支援しておりますが、ご本人やそのご家族からの相談をお受けする「障害者相談支援事業所あけぼの」と、地域での生活支援や交流促進などのお手伝いをする「地域活動支援センターあけぼの」の2つの事業所が併設されております。

どんなことをして
過ごしているの…?

「相談支援事業所」では相談支援専門員が電話や面接、訪問により必要な情報提供や様々な福祉サービスの利用支援を行うとともに、虐待防止及び早期発見のため、関係機関との連絡調整や障がい者等の権利擁護のための必要な援助を行っています。また、こうした相談支援事業を効果的に実施するため、地域の関係機関と連携した支援を行っています。

「活動支援センター」では障がい者等の地域生活支援の促進を図るため、様々な創作活動や生産活動の機会を提供し、自立した日常生活や社会生活が営めるよう支援しています。具体的には、調理実習や、パソコン教室、また、季節の行事などを開催し、利用者同士や社会との交流促進のお手伝いをしています。また、家族支援やボランティアの育成等の普及啓発活動にも取り組んでいます。



アロマウォーターづくりの様子

見学・相談について

施設の見学や相談等は随時受け付けていますので、お気軽にご連絡下さい。

開所日：月曜日から土曜日まで
(日曜祝日はお休みです)

時間：午前8時30分～午後5時15分



ポッチャ体験の様子

問合せ先 〒025-0095 花巻市石神町364
TEL 21-1813 / FAX 29-4345
E-mail akebono2@aurora.ocn.ne.jp

点訳ボランティア養成講座

視覚に障がいのある方に向けた、情報環境への理解を深めるとともに、点訳技術の習得をめざすことを目的に開催します。

一点訳ボランティアの主な活動一

「広報はなまき」「はなまき社協情報」などを主に点訳し、ご希望された方にお送りしています。

点字に興味のある方は、視覚に障がいのある方への情報支援の担い手になりませんか？



- 日時** 9月22日～11月24日 毎週木曜、全9回
午前10時～正午（11月3日休講）
- 場所** 花巻市総合福祉センター
- 講師** 花巻点字サークル
- 対象** 点字に興味のある方
- 定員** 10名（先着順） **受講料** 無料
- 申込み先** 地域福祉課 TEL 41-8739

要約筆記ボランティア養成講座

聴覚に障がいのある方に向けた、筆記による視覚での情報提供のため、要約筆記の知識や技術の習得をめざすことを目的に開催します。

要約筆記は、聴覚に障がいのある方の社会参加促進を支援するために活用されている情報伝達手段です。講演会や会議などの場における内容理解のために、即時に話したことを要約して文字にしていけます。



- 日時** 9月2日～10月7日 毎週金曜、全5回
午後1時30分～午後3時30分（9月23日休講）
- 場所** 花巻市総合福祉センター
- 講師** 要約筆記サークル花巻「こぶし」
- 対象** 筆記による情報支援に関心のある方
- 定員** 10名（先着順） **受講料** 無料
- 申込み先** 地域福祉課 TEL 41-8739



視聴覚障がい者 暮らしの輝き応援講座

視聴覚に障がいのある方やそのご家族を対象に、参加者同士やボランティアの方との情報交換や暮らしに役立つ知識を身につけるとともに、心の交流を図ることを目的として開催しています。



視覚障がい者暮らしの輝き応援講座

| | |
|-----------|--|
| 日時 | 8月31日（水） 午前10時～午前11時30分 |
| 内容 | とりお☆かのん コンサート 講師 北條由香氏（ピアノ） 平野 忍氏（ヴァイオリン） 安藤拓也氏（オーボエ） |
| 場所 | 花巻市総合福祉センター 研修室 |

聴覚障がい者暮らしの輝き応援講座

| | |
|-----------|---------------------------------------|
| 日時 | 9月7日（水） 午前10時～午前11時30分 |
| 内容 | 紺紙金銀字写経体験 講師 歴史公園えさし藤原の郷 職員 |
| 場所 | 花巻市総合福祉センター 研修室 |

申込み先 地域福祉課 TEL 41-8739

無料法律相談のお知らせ

岩手県弁護士会の協力を得て、弁護士相談を実施します。

市民が抱えている様々な問題に専門的に対応し、問題解決と安定した生活を確保することを目的とし開催します。

- 日時** 8月30日（火） 午前10時～正午
- 場所** 花巻市総合福祉センター **相談料無料**
- 定員** 4名（先着順・完全予約制）
- 担当弁護士** もりおか法律事務所 小笠原 基也 弁護士
- 申込み先** 総合相談室 TEL 22-6708 / FAX 21-3785

花巻地域福祉バザー・ 各地域芸能大会中止のお知らせ

市内4地域（花巻・大迫・石鳥谷・東和）で開催を予定していた芸能大会と、花巻地域福祉バザーは、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、開催を中止いたします。

なお、石鳥谷地域福祉バザーにつきましては、開催に向けて調整中ですが、感染拡大の状況により中止となる場合があります。

何卒ご理解くださいますようお願いいたします。





ボランティアセンター topics



手芸ボランティアにご協力ありがとうございました!



本会ボランティアセンターでは、福祉教育やニュースポーツの体験指導などを通し、市民の皆様とともに地域共生社会の実現をめざす活動を展開しています。

昨年度末に、お手玉づくりの手芸ボランティアを募り、約20名の方にご協力いただきました。

完成したお手玉は、コミュニティの場でのレクリエーションなどで活用します。

また、「ボランティアをしたい!」と突然当センターを訪れた3名の女子高校生に、お手玉ボランティアの話をしたところ、快く引き受けてくださいました。お手玉を作った経験がないとのことでしたが、家のおばあちゃんやお母さんから教わり、一生懸命取り組んでいただきました。

先月、湯口中学校で行われた福祉体験授業で、こぶし苑を利用している方と生徒とのレクリエーション交流会の中で活用しました。



Thank you



参加者募集

令和4年度 福祉入門講座 青い鳥セミナー 「誰一人取り残さない」実践から学ぶSDGs



SDGsとは「持続可能な開発目標」のことで、「誰一人取り残さない」社会実現のため、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。

日本でも、地域共生社会の実現に向け、障がい者、高齢者、子ども、すべての人がその人らしく、安心して暮らし続けられる地域づくりを進め、「誰一人取り残さない」取り組みが求められています。

本セミナーでは、「誰一人取り残さない」実践からSDGsについて学び、多くの方々が「福祉」に対する関心と理解を深め、市民一人ひとりが地域の担い手となり、お互いに思いやり助け合うまちをめざすことを目的に実施します。

講師

株式会社ケアート 代表取締役 藤田 甲之助氏

日時 令和4年8月27日(土)
午前10時～午前11時15分
(受付 午前9時45分～)

会場 花巻市総合福祉センター 研修室

対象 一般市民

受講料 無料

定員 40名 ※先着順

申込期限 8月23日(火)

問合せ先・申込み

地域福祉課 TEL 41-8739 FAX 22-4283
Mail: hanamaki-syakyo.vo@proof.ocn.ne.jp

※メールまたはFAXでお申し込みの方は、①氏名 ②住所 ③電話番号 ④手話通訳が必要かどうかを記載してください。
※今般の社会情勢を鑑み、開催を中止または延期する場合があります。その際はホームページやfacebookに掲載しますので、ご確認ください。



参加申し込み専用フォーム



■フードバンク指定

・身照寺 様……お菓子など ・JR 東日本盛岡支社新花巻駅 様……カロリーメイト 387 個

お問合せ先を記載していない記事につきましては、下記へお問合せください。

花巻市社会福祉協議会 所在地 花巻市石神町364(花巻市総合福祉センター)
TEL.24-7222/FAX.22-4283 Eメール:hanamaki-syakyo.vo@proof.ocn.ne.jp

ホーム
ページは
こちらから



岩手県共同募金会花巻市共同募金委員会 〒025-0095 花巻市石神町364番地(花巻市総合福祉センター) TEL.24-7222

「はなまき社協情報」は、共同募金配分金の一部をあてて発行されています。